

理科

1. 教科目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を養います。

2. 評価の観点およびその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
自然の事物・現象についての観察、実験などを行い、それらを理解するとともに、科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めようとしている。 また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象に関わり、それらの中に問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりしている。	自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究するとともに、自然を総合的に見ることが出来る。

3. 評価の方法

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期テスト 小テスト	◎	◎	◎
実験・観察 (提出物) 実技テスト	◎	◎	◎
ノート・問題集			○
授業の取組			◎